

東京都  
慢性期医療  
協会 報告

# 都慢協レポート

[発行所]  
一般社団法人  
東京都慢性期医療協会  
〒193-0942 東京都八王子市  
栢田町583-15 永生病院内  
Tel : 042 (666) 3312  
Fax : 042 (673) 6552  
[発行人] 進藤 晃

## 会員の皆様と情報共有し、有効な対策を講じ ウイルスとの戦いにベストを尽くす1年に

東京都慢性期医療協会会長 進藤晃

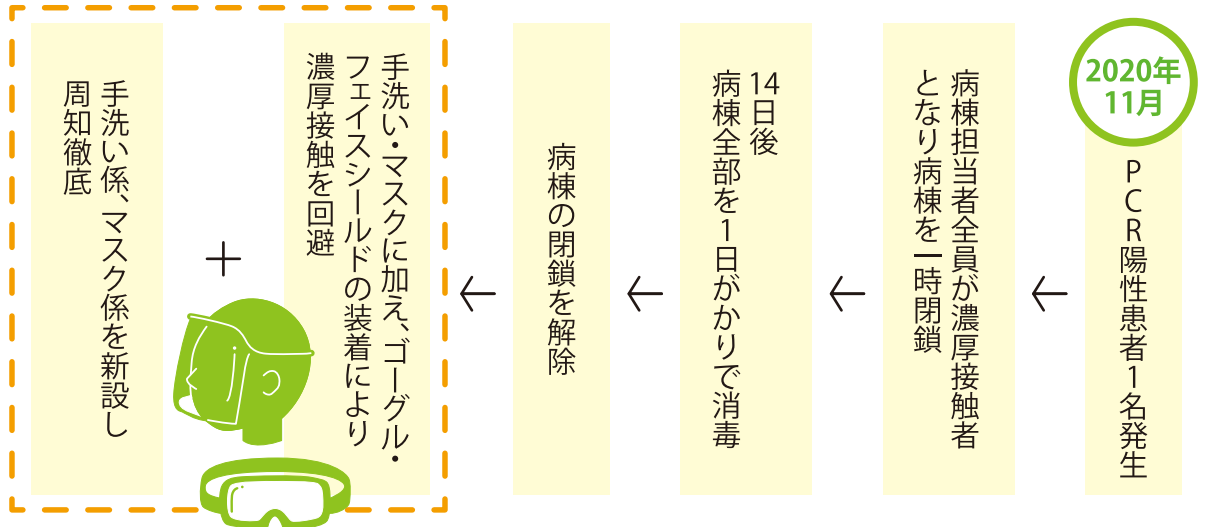


2020年度 東京都慢性期医療協会の活動はコロナウイルスの蔓延により、ほとんど行う事が出来ませんでした、申し訳ございません。一方で理事会や事例発表会はリモートで行うなど従来では考えつかなかったインターネットの利用が始まり新たな時代になったと感じています。皆様の病院でコロナウイルス対策はいかがでしょうか。私が運営している大久野病院では11月にPCR陽性の入院患者様が発生しました。転院直前に37度代の微熱があった様ですが、転院時には平熱だったのでコロナを全く疑いませんでした。その後1週間当院の病棟で過ごされるのですが、重度の認知症で徘徊があり気に入らないと人に向かって唾液を飛ばすという非常に感染しやすい環境でした。陽性と判明してからは西多摩保健所のご指導を頂き、入院されている患者様全員と接触があった退院後の患者様と病棟担当全職員・医師が濃厚接触者となり病棟を一時的に閉鎖いたしました。幸いなことに院内感染は発生せず14日後に閉鎖を解除いたしました。解除するにも1病棟全部を消毒する必要があり全職員で丸1日かけて行い大騒動となりました。この経験から一度コロナ陽性者が発生すると収入の減

少と大量に物資を必要とし残業なども増えるので支出が増加します。経営に打撃となることが推察出来ますでしょうか。コロナウイルス対策は侵入阻止も重要ですが、侵入を阻止するだけでは無く侵入しても安全に他に感染させない対策が重要だと認識しました。従来当院では手洗いとマスクの徹底を行っていました。結果的に院内感染は発生いたしませんでしたが濃厚接触者となってしまい打撃を受けましたので、新たな対策としてゴーグルかフェイスシールドの装着による目の保護を付け加えました。これによって今回の様なケースであっても濃厚接触の定義から外れる可能性があります。濃厚接触から外れれば病棟を機能させることが可能です。この差は非常に大きいと考えます。手洗い・マスクの装着に関する周知徹底方法として、手洗い係・マスク係を病棟内の役職者以外が持ち回りで担当し、手洗い・マスクが十分ではない人を注意してもらいました。これによって自分が行わなければ人を注意できないという効果があったと感じました。当院の経験を記載いたしました。少しでも参考になれば幸いです。まだまだコロナウイルスとの戦いは続きます。東京都慢性期医療協会でも可能な限り情報提供と行政への働きかけを行ってまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

### 大久野病院における新型コロナウイルスへの対応

強化  
ウイルスの侵入を防ぐだけでなく  
ウイルスの侵入を前提とした対策を



## リハビリテーション部会の活動実績と今後の展望

リハビリテーション部会で行ってきた介護技術講習会は、患者体験をすることや技術の背景にある理由まで伝えることで、患者様の立場に立った実践的な内容で、毎回好評を博してきた。2020年度はウイルスの影響で講習会を実施できなかった。2021年はWEBを利用した講習会を開催予定だ。

寄稿：リハビリテーション部会 部会長 永生病院 理学療法士 柳川竜一

リハビリテーション部会では、リハビリテーション職種の立場から、看護職・介護職の方々へ向けて、起居・基本動作の介助方法の伝達を中心とした「リハビリテーション介助技術講習会～基礎編～」と、食事介助や口腔ケアの方法の伝達を中心とした「リハビリテーション介助技術講習会～摂食嚥下編～」を主として、年間3～4回程度、講習会を企画・運営して参りました。

リハビリテーション介助技術講習会の基礎編、摂食嚥下編の特徴としては、実技練習中に患者体験をしてもらうことを大事にしております。「介助をされる側」の気持ちを知ること、声のかけ方・触り方から学んでもらえるような講習会の内容となるようにしてきました。また、実技練習は少人数で班を構成しているため、実際に現場で困っていることなどを意見交換しながら介助方法を伝達していることも特徴のひとつです。実技を中心とした内容となっておりますが、座学の時間も設けているため、移乗動作や食事介助を、ただ介助するのではなく、「なぜその介助方法が良いとされるのか」、「対象者の身体にはどのようなことが生じているのか」、「なぜそのポジショニングが良いのか」というように、それぞれの理由も含めて伝達できるように展開してきました。基礎編に関しては5月頃に1日かけて講習会を実施していることもあり、新人教育の場として活用して頂いている施

設も多いです。摂食嚥下編に関しては、歯科医師、歯科衛生士の方々にも協力いただき、より具体的な内容(LIVEでの嚥下内視鏡検査、入れ歯の出し入れ等)を伝達できていると考えております。

どちらの講習会とも、終了後のアンケートでは高評価を頂いております。「介助者の身体の使い方を学ぶことができた」、「患者体験を通して介助される人の気持ちがわかった」、「少人数での実技だったので、日頃困っていることが相談できた」といった感想も多いことから、講習会が意味のあるものとなっていると考えております。一方、移乗重介助の方や、認知症による食思不振の方といった身体的負担、時間的負担がより生じている対象者への対応が難しいといった声も聞かれておりますので、今後はより専門的な内容を検討していく必要があると考えております。2020年度は新型コロナウイルスの影響で講習会を実施できませんでしたが、2021年度はwebを利用した講習会を検討いたします。看護・介護職の方々へリハビリテーションの概念を伝達していくことだけでなく、リハビリテーション職の方々へ向けた関わりも検討していき、東京都の慢性期医療の、質の向上に関して当部会がその一端を担うことが出来たら良いと考えております。

### 過去のリハビリテーション部会の様子





## 新型コロナウイルス感染症と医療費控除について

寄稿：藤野税理士事務所 藤野好一

医療関係者の皆様には新型コロナウイルス感染症との対峙、本当にお疲れ様です。年末年始もなかったことと存じます。

年が明けて、税務の世界では、所得税の確定申告の時期が近づいてまいりました。所得税の計算上、所得から控除される金額として、医療費控除の制度があることはよく知られていることと思います。

医療費控除の対象となる医療費には、

- ・医師等による診療や治療のために支払った費用
- ・治療や療養に必要な医薬品の購入費用

などがあり、医療機関以外に支払うものについては、治療や療養に必要なものかどうかを総合的に判断することになります。

ここでいう総合的に判断するとは、

- ・医師等の判断によるものであるか？
- ・治療を目的としたものであるか？（予防や美容を目的としたものはダメ）
- ・治療や診療のために直接必要なものか？

などが挙げられています。

ところで、令和2年10月23日、国税庁のホームページに、（新型コロナウイルスに関連する）医療費控除について、以下のような追加がありましたので、ご紹介します。（一部抜粋）

『マスクの購入費用』

マスクは、感染予防を目的に着用するものであり、「治療を目的としたもの」ではないため、医療費控除の対象となりません。

『PCR検査費用』

### 1. 医師等の判断により受けた場合

医師等の判断によりPCR検査を受けた場合は「医師等による診療や治療のために支払った費用」に該当するため、医療費控除の対象となります。ただし、医療費控除の対象となる金額は、自己負担部分に限りますので、公費負担により行われる部分の金額については、医療費控除の対象とはなりません。

### 2. 自己判断で受けた場合

企業からの要請や、帰省や旅行に先立って感染していないことを明らかにするために受けた場合は、「治療を目的としたもの」ではないため医療費控除の対象となりません。ただし、PCR検査の結果、「陽性」であることが判明し、引き続き治療を行った場合には、その検査は治療に先立って行われる診察と同様に考えることができますので、その場合の検査費用については、医療費控除の対象となります。（健康診断など同様の考え方です）

確定申告は、インターネットを使って税務署に行くことなくできます。医療費控除のために税務署で“密”になってしまつては、何にもなりませんですよ。



口腔ケア  
TOPICS

## 認知症と歯周病

寄稿：聖和会グループ 歯科医療サポートセンター 西田郁子

認知症の中で一番多いアルツハイマー型認知症は、アミロイドβなどの異常なたんぱく質が長年にわたり少しずつ脳に蓄積され、脳神経細胞がダメージを受けることにより発症します。

記憶障害や判断力障害をはじめ、抑うつ、意欲低下、怒りやすくなるなどの症状が出る人が多い様です。

アミロイドβは、歯周病の原因菌やその毒素が血管を通して体内に侵入することにより体内で作られ、蓄積することが解明されてきましたが、蓄積の仕組みはわかっていませんでした。

昨年、九州大学などの研究チームによって、歯周病菌が体内に侵入し、認知症の原因物質が脳に蓄積して記憶障害を起こす仕組みが解明されました。

異常なたんぱく質が脳に蓄積することを歯周病菌が加速させてしまうことが明らかになり、歯周病の治療や予防で認知症の発症や進行を遅らせることができる可能性があるとのことでした。

歯周病菌のほとんどは嫌気性菌で酸素が苦手なので、酸素と直

接触れ合うことの少ない歯周ポケット内に多く存在します。歯茎が炎症を起こすと出血しやすくなり、歯周ポケット内の歯周病菌が血管内に侵入し、90秒で全身の器官へとめぐります。認知症だけではなく、血管全体の老化を招くため動脈硬化、心疾患、脳卒中などの原因にもなります。

口腔ケアで歯周病菌を減らすことは、認知症予防だけではなく命にかかわる病気の予防にも欠かせないのです。

歯周病に有効なバス法で歯磨きを行いましょう。特に寝る前の丁寧な歯磨きが重要です。

最新口腔ケアでは、口腔内の歯周病菌を除菌する方法もできています。



## 「第26回事例発表会」WEB動画配信のお知らせ

ウイルス感染症拡大防止の観点から、第26回事例発表会は方法を変更し、初めての試みとなりますが、WEB動画配信(事前録画方式)によって行うことといたしました。慢性期医療分野における各職場での実際の取り組みについての発表をいただき、各現場での資質の向上に寄与していく機会になればと考えております。すでに演題の募集は終了し、17演題の応募がありました。テーマは慢性期医療をはじめ、看護、介護、リハビリ、歯科、栄養等、多岐にわたっています。ぜひ一人でも多くの方にご視聴いただければ幸いです。

〈開催概要〉

WEB動画配信(事前収録)

2021年2月9日14時より2021年2月19日14時まで配信

・開会式 開会挨拶

東京都慢性期医療協会 会長 進藤 晃

・17演題講演予定

・閉会式・結果発表 2021年2月18日14時に配信

(順不同)

テーマ	所属病院	発表者
患者と家族を繋ぐ医療者の役割 ～面会制限から予約面会の実際～	医療法人社団 回心会 ロイヤル病院	小西紀江
落歯による誤飲発生予防の取り組み (キーワード) 定期歯列チェック 残存歯のぐらつき 歯肉の異常	医療法人社団 回心会 ロイヤル病院	田中のぞみ・並木弘子
「嚥下障害のある患者の食べる力を取り戻す為のアプローチ」	社会福祉法人信愛報恩会 信愛病院	佐藤美香
経管栄養チューブのトラブル減少への試み ～ケアワーカーと共に患者の観察を行ってみて～	社会福祉法人信愛報恩会 信愛病院	古旗仁美
運動失調を呈する患者の食事自力摂取獲得に向けた取り組み	医療法人永生会 永生病院	出雲耕生
発症 23 年経過した 30 代女性に対する ボツリヌス療法・作業療法の効果と生活への影響	医療法人財団利定会 大久野病院	藤戸郁子
塞栓性脳梗塞を発症した後、肺炎となり状態が悪化した 患者様に対し病棟の同期看護師と連携し、積極的な 呼吸理学療法を行い症状が軽快した症例	医療法人青葉会 小平中央 リハビリテーション病院	佐藤優莉
自宅にて褥瘡が多発した患者のセルフケア能力向上のため の支援～自宅退院するために行動変容を進める関わり～	小平中央リハビリテーション病院	池田夏希
介護職員に求められる食事支援技術向上を目指した ICF 分析の活用	小平中央リハビリテーション病院	細越雅俊
神経系難病を有する患者とご家族への関わり ～人工呼吸器離脱と退院支援～	医療法人社団康明会 康明会病院	小林大介
インシデント・アクシデントをグラフで見える化 自動グラフ化機能付入力シートの試作と運用について	京浜会 京浜病院	小川潤
ピクトグラムを用いたベッドサイドの表示 介助留意点の明瞭化への取り組み	医療法人社団愛育会 愛和病院	西村亮介
抑うつ状態で入院された症例との関りを通して	医療法人永寿会 陵北病院	畠山昌弘
不適切なケアへの取り組み ～ケアの質向上・優しいケアを目指して～	医療法人社団明生会 セントラル病院	富永菜穂美
患者さんが望んだ終末期の迎え方(緩和ケアでの ACP)	社会福祉法人 信愛報恩会 信愛病院	渡邊一江・山地ひろみ
職員の能力開発を目的とした回復期リハビリテーション 病棟における退院後電話調査の取り組み	医療法人社団永生会 永生病院	佐々木麻意
24 時間身体拘束実施患者の拘束解除への取り組み ～スタッフの意識変容と個別性を重視したケアを通して～	医療法人社団回心会 回心堂病院	川上洋子



一般社団法人  
東京都慢性期医療協会 事務局

〒193-0942 東京都八王子市栢田町583-15  
TEL. 042-666-3312 FAX. 042-673-6552

都慢協レポートのバックナンバーはホームページより  
ご覧いただけます。PC・スマートフォン・タブレット →  
用QRコードです。http://tmik.or.jp

